

令和5年度 指導員紹介

学校地域連携推進課 家庭教育指導員

大橋 弥生 先生
(おおはし やよい)



*経歴

市川市立塩焼小学校を教員生活のスタートとし、市川市内の小学校を合わせて8校勤務

途中教育委員会勤務

平成31年3月

市川市立中山小学校を退職

令和元年・令和2年

昭和学院小学校勤務

令和3年4月より家庭教育指導員

*趣味

昨年、実家の庭先に植えたスイカが偶然にも収穫できました。花が咲き、小さな実ができ、大きく育つその様子を見る時間がとても楽しい思い出になりました。

孫が喜んでくれたことがさらに幸せでした。

今年は、何十年振りに「書」の作品を仕上げられたら充実だろうなと思っています。

*子育ての経験を振り返って

子育て時代は、時間に追われる中、迷いや悩みが次々と襲ってきましたが、子どもの笑顔や、周りの人たちの支えに救われながらの毎日でした。振り返れば失敗や反省ばかりです。

でも、「子育ては楽しかった」と言い切ることができます。昨日・今日・明日と変化し成長する子どもの姿を見つけられた部分がとても懐かしいです。

*こんな指導員講座を

考えています！

気軽に話ができる場がコロナ禍以降少なくなっているように感じます。そんな時こそ講座を通して、保護者の皆様の悩みを共有し、不安感が少しでも安心感に変わってくれたらと思っています。

子育ての経験や教員生活の時間が皆さんに少しでも役立ち「きっと大丈夫！」と思えるような講座を考えています。

学校地域連携推進課 家庭教育指導員

中村 敏弥 先生

(なかむら としみつ)



* 経歴

- 市川市立福栄中学校社会科教員としてスタートし、平成29年3月に市川市立第一中学校を定年退職
- 在職中、12年間、千葉県教育委員会勤務
- 退職後、初任者指導を5年間行い、令和4年4月より家庭教育指導員

* 趣味

- 中学校から始めた剣道（五段）。中学校勤務時はずっと顧問をしていました。
- 先祖代々からのわずかな田畠を守っています。趣味と実益を兼ね、田んぼで稲作（コシヒカリやふさこがね）をし、畑では四季折々の野菜を栽培しています。

* 子育ての経験を振り返って

- 息子2人、娘1人の親です。思春期や反抗期だった頃の我が子たちを思い起こしてみると、「押し付け」は火に油、「一緒に考える姿」「言葉は慎重に」「時には一步距離を置く」等の大切さが肝心、と今になって思います。
- 孫は現在6人おりますが、自分の子育ての反省を生かして接しています。

* こんな指導員講座を考えています！

- 保護者の皆さんと悩みを共有し、多感な時期のお子さんが少しでも安心して生活できるよう一緒に考えていきたいと思います。
- 中学校入学前や、高校受験期のお子さんの不安な気持ちを理解し、心が前進できるような支援の方について、活発に意見交換をしたいと思います。